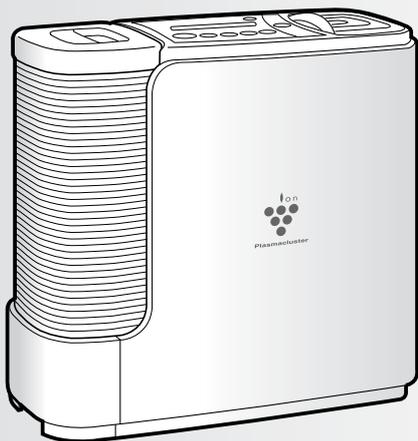
加熱気化式加湿機

取扱説明書

形名

エイチ ブイ ティー シー エックス

HV-T50CX
HV-T70CX

特長

- 除菌イオン搭載
- リニアハイブリッド加湿
- W(温度・湿度)センサー
- 「うるおい」「おやすみ」(自動)運転
- 転倒時運転停止装置搭載

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

この製品は業務用には使用しないでください。

もくじ

ページ

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。
内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

⚠ **警告**　「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

⚠ **注意**　「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

「してはいけないこと」を表しています。

「しなければならないこと」を表しています。

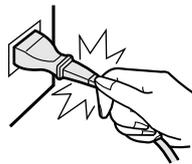
⚠ 警告

火災や感電、けがを防ぐために

電源コード・差込プラグ・コンセントについて

禁止

● **交流100V以外では使用しない。**
(火災・感電・故障の原因)

● **電源コードを破損したり、乱暴に扱わない。**

傷付ける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・重い物を載せる・挟み込む・束ねるなどしない。
(傷んだまま使用すると感電・火災の原因)

● **電源コード・差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。**
(感電・ショート・発火の原因)

必ず実施

● **差込プラグは、コンセントの奥までしっかり差し込む。**
(感電・ショート・発煙・発火の原因)

● **お手入れの際は、必ず差込プラグをコンセントから抜く。**
ぬれた手で抜き差ししない。
(感電・けがの原因)

● **差込プラグのほこりなどは、定期的に取る。**
(ほこりが溜まると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)

● **異常時(こげくさいにおいなど)は、運転を停止して差込プラグを抜く。**
(火災・感電の原因)
運転を停止して、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。

ご使用や取り扱いについて

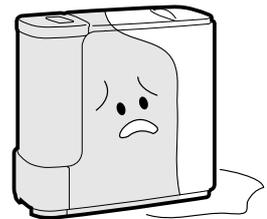
禁止

● **異物を入れない。**
吹出口や吸込口やすき間にピンや針金などの金属物など異物を入れない。
(感電や異常動作をしてけがの原因)

● **お手入れに塩素系・酸性系の洗剤を使用しない。**
(洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害する原因)

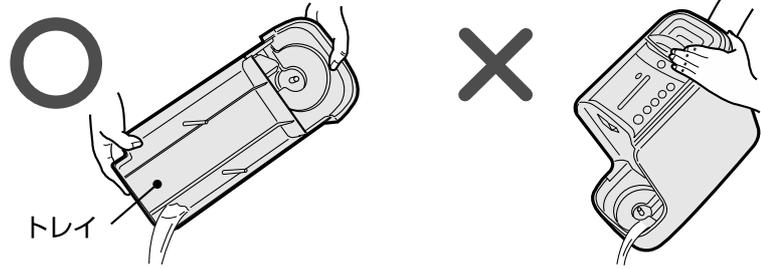
● **改造はしない。修理技術者以外の人は分解や修理をしない。**
(火災・感電・けがの原因)
修理はお買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。

禁止

● **お茶や水などをこぼさない。**
水につけたり、水をかけたり、本体に直接水を入れたりしない。
(本体内部に水が入り、感電・ショート・発火の原因)

必ず実施

● **周囲の人が注意する。**
幼児の手の届く範囲では使用しない。
(感電・けがの原因)

加湿機を安全にお使いいただくために

● **排水するときは、必ずトレイを引き出してからおこなってください。**
(感電・ショート・発火・故障の原因)

⚠注意

漏電やけがを防ぎ、家財などを守るために

電源コード・差込プラグ・コンセントについて

必ず実施

● **必ず差込プラグを持って抜く。**
差込プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の差込プラグを持って抜く。
(感電やショートして、発火の原因)

● **使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。**
タンク・トレイの水は排水する。(絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)

ご使用や設置について

禁止

● **不安定な場所に置かない。**
傾けたり、不安定な場所や高い所に置かない。
(転倒すると水がこぼれる原因)

● **電化製品の上に置かない。**
暖房機・テレビなどの電化製品の上で使用しない。
(転倒すると感電・ショートの原因)

● **トレイ内の水を飲まない、飲ませない。**
(体調不良の原因)

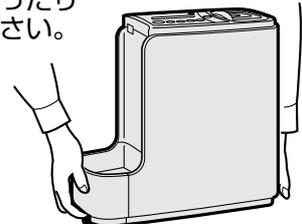
必ず実施

● **同じ場所で長時間ご使用の場合は、製品下部や床の周辺などの汚れにご注意する。**
製品を移動して、床などもときどき清掃してください。

● **美術品や学術資料などの保存、業務用などの特殊用途には使わない。**
(保存品の品質低下の原因)

必ず実施

● **タンクおよびトレイの水は、毎日新しい水道水と入れ替える。**
本体内部は常に清潔を保つよう、定期的にお手入れする。
(お手入れせずにお使いになると、汚れや水あかにより、カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因)
まれに体質によってはカビや雑菌に対し過敏に反応し、健康を害することがあります。
※この場合は、医師にご相談ください。

● **移動時は、タンクを抜いて、本体底面のとってを両手でしっかり持ち水平に持ち運ぶ。**
傾けたりゆすったりしないでください。
(水がこぼれて床をぬらす原因)

● **加湿フィルターを、本機以外の目的では絶対に使用しない。**

除菌イオンの効果

〔除菌イオン〕が、お部屋に浮遊している「カビ菌」を取り囲み、除去します。
だからカビが繁殖する際のカビ臭さを抑えることができます。

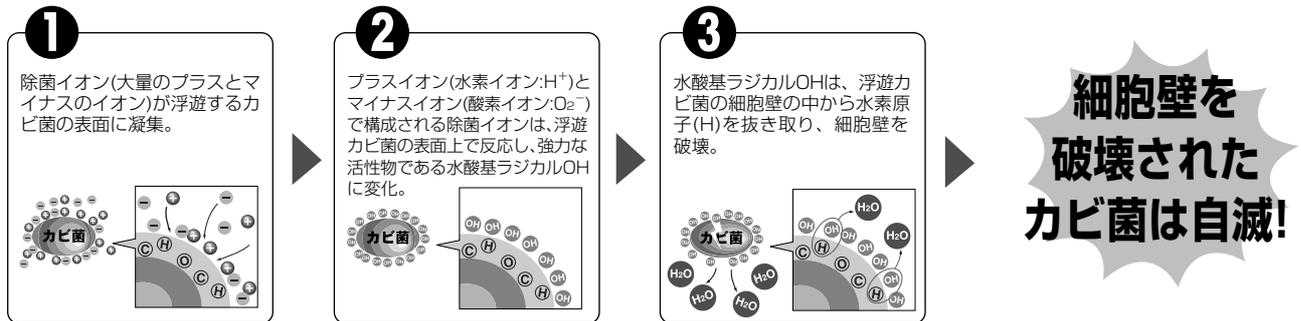
- 試験方法：除菌イオン運転時の気中浮遊菌数を、エアーサンプラーにて測定。
- 試験機関：(財)石川県予防医学協会
- 除菌方法：除菌イオンを空中に放出。

除菌イオンが浮遊カビ菌を除去するしくみ

❶ 除菌イオン(大量のプラスとマイナスのイオン)が浮遊するカビ菌の表面に凝集。

❷ プラスイオン(水素イオン:H^+)とマイナスイオン(酸素イオン:O_2^-)で構成される除菌イオンは、浮遊カビ菌の表面上で反応し、強力な活性物である水酸基ラジカルOHに変化。

❸ 水酸基ラジカルOHは、浮遊カビ菌の細胞壁の中から水素原子(H)を抜き取り、細胞壁を破壊。

細胞壁を破壊されたカビ菌は自滅!

アレル物質に効く

空気中のアレル物質(ダニのふん・死がい)の作用をしっかりと抑えます。

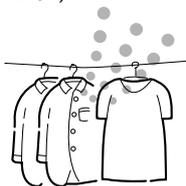
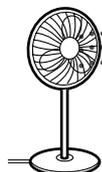
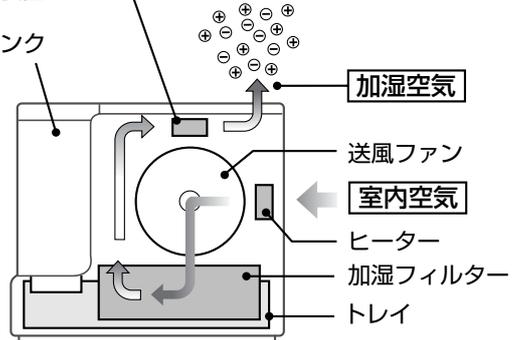
- 試験方法：浮遊させたダニ粉塵のアレル物質の作用を測定
- 試験機関：広島大学大学院 先端物質科学研究科
- 実際の抑制効果は機種やお部屋の状況によって異なります

浮遊ウイルスに効く

飛び出す「除菌イオン」なら、飛び交う「ウイルス」にも効きます。

- 試験方法：除菌イオン素子を設置した円筒状の容器に、浮遊ウイルスを通過させ除去率を測定
- 試験機関：(財)北里環境科学センター
- 試験成績書発行番号：北生発13-0214-4号
- 実際の除菌効果は、機種やお部屋の状況により異なります

加熱気化式(ハイブリッド)加湿機のしくみ

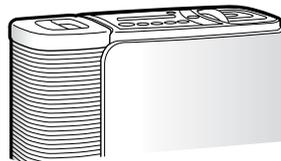
加湿フィルターに風を当て加湿する「**気化式**」と、ヒーターで温風にして気化を補助する「**加熱式**」を組み合わせた方式です。(リニアハイブリッド加湿とは、「ハイブリッド式」に、ファンの回転数を、リニアに制御し、省エネ・静音を高めたものです)

知っていただきたいこと

機器について

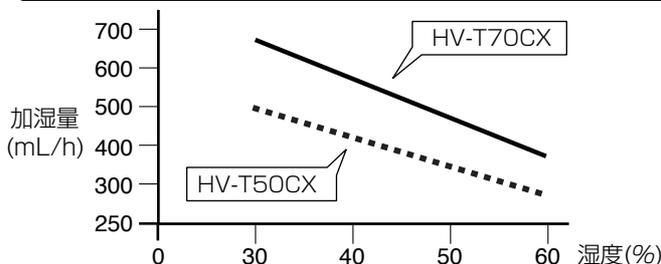
湯気(蒸気)や霧は見えません

- 加湿フィルターに風を当てて、湿った空気を吹き出す加湿方式(加熱気化式)なので、スチームファン式や、超音波式のように湯気(蒸気)は見えません。

吹き出す風は冷たいです

- 加湿フィルターに含まれている水が気化するときに、熱がうばわれるため、吹き出す風は冷たいです。
  お部屋の広さによっては寒く感じることがあります。
  (室温20℃のとき、吹き出す風の温度は約13℃)

湿度や温度の条件によって加湿量が変わります

- 雨の日などの湿度が高いときや、室内の温度が低いときは水が気化しにくいため、加湿量が少なくなります。
  (タンクの水の減りかたが少なくなります)

加湿量と湿度(強連続運転の場合)

設置場所について

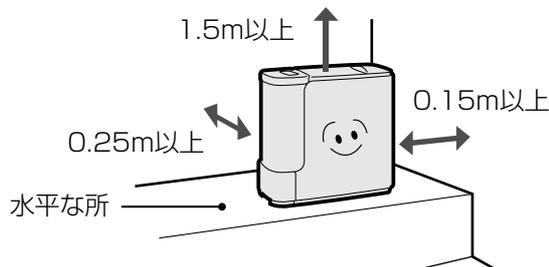
温度・湿度を正しく検知するため

- 直射日光やエアコン・暖房機などの温風が当たらない所に置いてください。
- 室内の温度が、0～35℃の条件でご使用ください。

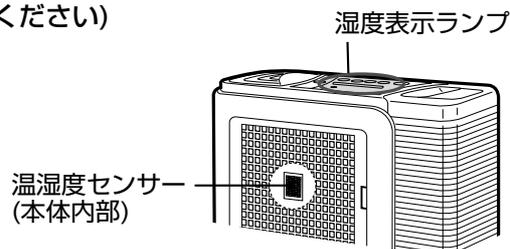
室内の湿度ムラをなくすため

- 床付近と天井付近では温度・湿度が異なります。サーキュレーター・エアコンなどを使って、室内の空気を循環させてください。

正しい設置場所

- 必ず安定した平らな台の上に置いてください。
- 本体の誤動作・劣化・破損、および加湿による壁・家具などの変形、シミ防止のため、右図のように周囲との距離を十分にとってください。

現在湿度表示について (湿度表示は目安としてお使いください)

現在湿度表示は本体内部にある温湿度センサーで測った湿度を表示します。

(お部屋でお使いの市販湿度計と一致しない場合があります)

適用床面積(目安)について

………… 「仕様」(19ページ)をお読みください。

各部のなまえとはたらき

前　面

ページ 内の数字は主な説明のあるページを示します。

背　面

エアーフィルター
(吸込口) 18 ページ

温湿度センサー
(本体内部) 5 ページ

電源コード

差込プラグ

加湿フィルター
17 ページ

トレイ 16 ページ

操作部

給水ランプ(赤)
13 ページ
お手入れランプ(黄)
14 ページ
リセットボタン
15 ページ
湿度表示ランプ(緑)
10 ページ
現在湿度の目安
70 約65%以上
60 約55～約65%未満
50 約45～約55%未満
40 約35～約45%未満
30 約35%未満
SHARP
給水
お手入れ
リセット
3秒押し
現在湿度(目安)
30 40 50 60 70
強連続
静 音
おやすみ
うるおい
自動
運転
入/切
加湿
切換
省エネ
入/切
(点灯/消灯 3秒押し)
切タイマー
4
2 (時間)
シャワー
除菌イオンシャワーランプ(緑)
12 ページ
除菌イオンサイン(青)
12 ページ
除菌イオンシャワーボタン
12 ページ
切タイマーランプ(緑)
13 ページ
切タイマーボタン
13 ページ
除菌イオンランプ(緑)
12 ページ
除菌イオン入/切ボタン
12 ページ
除菌イオンサインを消すこともできます。
除菌イオン単独運転もできます。
運転入/切
ボタン
10, 11 ページ
運転表示ランプ
11 ページ
〈強連続〉(赤)
最大加湿能力で連続運転をおこないます。
〈静音〉(黄)
連続して静音運転をおこないます。
(静かに運転したいとき)
〈おやすみ(自動)〉(緑)
おやすみ(自動)運転をおこないます。
(就寝時などに運転したいとき)
〈うるおい(自動)〉(緑)
うるおい(自動)運転をおこないます。
(快適湿度に保ちたいとき)
※運転表示ランプが点滅している場合は、
22 , 23 ページ をご覧ください。
省エネランプ(緑)
13 ページ
省エネボタン
13 ページ
電気代を節約して運転をおこないます。
うるおい(自動)運転・おやすみ(自動)運転でのみ有効。
加湿切換ボタン
11 ページ

ご使用前のお願い

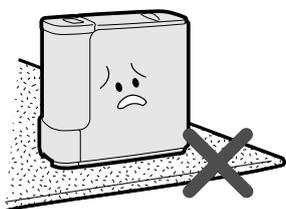
破損・劣化・故障を防止するために、必ずお守りください。

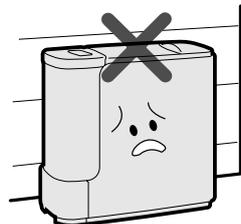
設置場所について

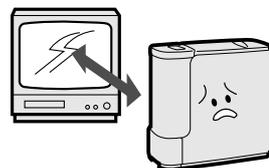
● **吸込口・吹出口をふさがない。**

吸込口・吹出口をふさぐと、変形や故障の原因になります。

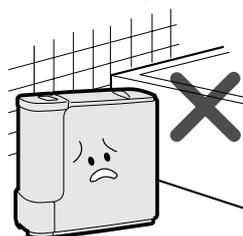
● **毛足の長いカーペットやふとんなどの上に置かない。**

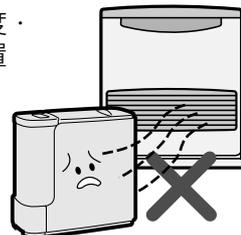
内部温度が上昇し、センサーが誤作動することがあります。また転倒するおそれがあります。

● **風が直接、壁・家具・カーテン・天井などに当たる所に置かない。**

シミがついたり変形の原因になります。

● **テレビ・ラジオ・電波時計などから2m以上離す。**

ラジオ・テレビにノイズが入ったり、電波時計が正しく時刻表示しないことがあります。

2m以上離す

● **湿度の高い所(約70%以上)で使用しない。**

故障の原因になります。

● **直射日光の当たる所や暖房器具の近くに置かない。**

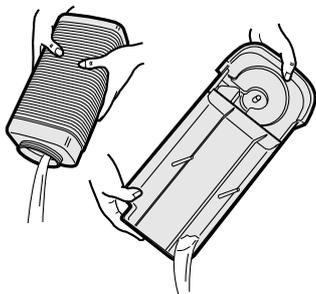
変形、変色したり、温度・湿度センサー、安全装置が誤作動することがあります。
またタンク内の空気が膨張し、水があふれることがあります。

使いかた

水道水以外は使わない。

● 一般に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいためです。

ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などを使用すると､水あかが多くなったり､カビや雑菌が繁殖しやすくなります。

● **凍結にご注意。**

凍結のおそれがあるときは、タンクとトレイの水を捨ててください。
凍結したまま使用すると故障の原因になります。

● **お手入れを忘れずに。**

水あかなどが多量に付着すると誤動作や故障の原因になります。

15~18 ページ

● **お湯は使わない。**

40℃以上のお湯を使用すると、タンク変形の原因になります。

● **加湿フィルターをはずしたまま使用しない。**

故障の原因になり、加湿しなくなります。

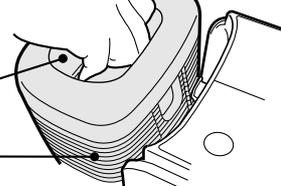
● **使わないときは水を捨てる。**

使用しないときは、タンクとトレイの水を捨ててください。水を入れたまま放置すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。

使いかたの手順

1 タンクに水を入れる

❶ 本体をお部屋の水平な場所に置く。

- 必ず安定した平らな台の上に置いてください。
- エアコンの風や、暖房機の熱の影響を受けにくい所に置いてください。
- 「正しい設置場所」(5, 8 ページ)をお読みください。

❷ タンクとってを持ち、タンクを上に取り出す。

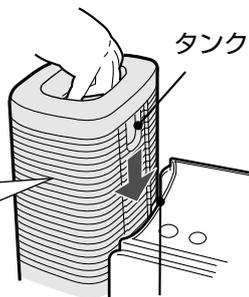
❸ タンクキャップをはずし、タンクに水を入れる。

- **必ず水道水(飲用)を入れる。**
  (一般に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいためです。)
- 「水道水以外は使わない」(8 ページ)をお読みください。
- 水を入れるとき、タンクから水があふれ出ないよう注意してください。

❹ 給水後は、タンクキャップをしっかり締める。

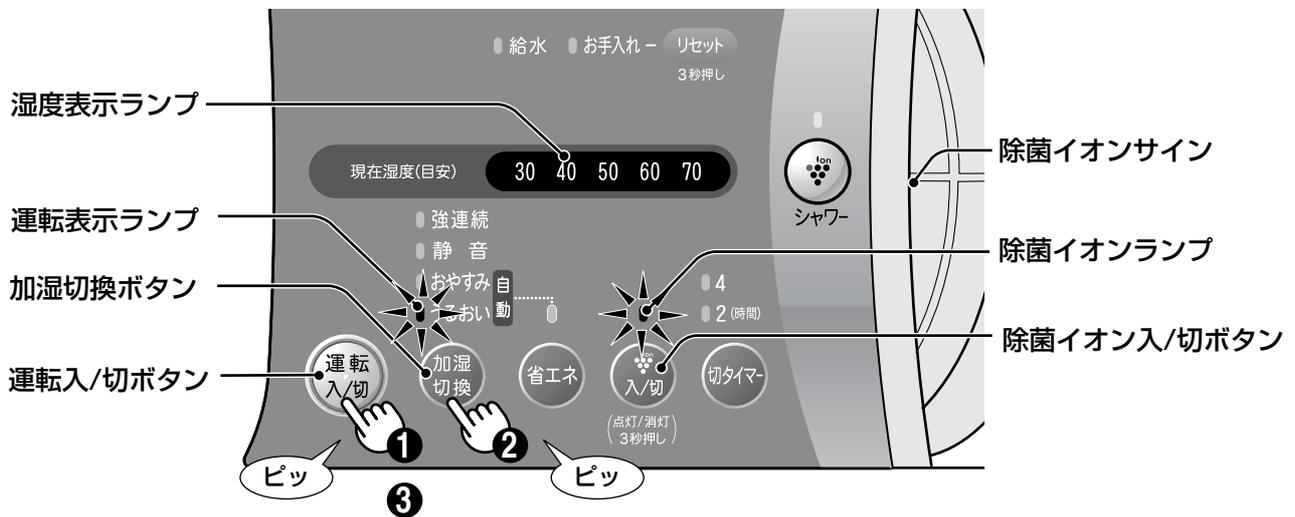
- 水もれがないことを確認してください。
- またタンクの周りについた水滴は、必ず拭き取ってください。

❺ タンクを本体に取り付ける。

- タンクの凹部を、本体のツメ部に引っ掛けてください。
  傾いた状態でセットすると、運転できないことがあります。

❻ 差込プラグをコンセントに差し込む。

- 本体に水をかけないでください。ショート・感電するおそれがあります。
- 40℃以上のお湯や化学薬品・汚れた水・芳香剤や洗剤などは入れないでください。
  本体の変形や故障の原因になります。
- 浄水器の水・アルカリイオン水・ミネラルウォーター・井戸水などは入れないでください。
  カビや雑菌が繁殖する原因になります。
- タンクキャップをしっかり締めてください。締めにくいときは、キャップを開ける方向に1度回し、タンクとかみ合わせてから締めてください。

使いかたの手順

2 運転する

運転入/切ボタンを押す。

- 運転表示ランプの「うるおい(自動)(緑)」と、「除菌イオンランプ(緑)」および「除菌イオンサイン(青)」が点灯し、うるおい(自動)運転・除菌イオン運転が始まります。
- 運転始めには約1分間、湿度表示ランプ(緑)が右の順序で点滅します。(現在湿度を確認しています)

30 → 40 → 50 → 60 → 70

現在湿度の目安

- 70 約65%以上
- 60 約55～約65%未満
- 50 約45～約55%未満
- 40 約35～約45%未満
- 30 約35%未満

現在湿度の表示は加湿運転のとき表示します。

- ランプの点灯で室内の現在湿度の目安を表示しています。
- 同じ室内でも場所により湿度が異なり、また、他の湿度計と精度が異なるため、差が出ることがあります。
- 除菌イオン単独運転のときは、現在湿度は表示しません。

ご注意

- 湿度が上がりすぎると、窓や押し入れなどが結露するおそれがあります。

お知らせ

- お部屋が適用床面積(19ページ)より広すぎたり、換気をしていたりすると、お部屋の湿度が上がりにくくなります。
- 雨の日や寒い日などは、水が気化しにくくなり、加湿量が低下します。
- 初めてお使いになるときや、長期間保管後にお使いになるときなど、加湿フィルターに水が十分にしみ込むまで時間がかかりますので、運転開始後しばらくは、加湿能力が十分に発揮されない場合があります。
- 水が低温で蒸発しているため湯気(蒸気)は見えず、吹出し温度も室温より低くなりますが、異常ではありません。
- タンク内部が水滴でくもることがありますが、これは水分が結露してタンク内面に付着するためで、異常ではありません。
- 運転中トレイに水を供給するためタンク内に気泡が発生しポコポコと音がします。

加湿切換ボタンを押し、お好みの運転を選ぶ。

加湿切換ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

● うるおい 自動 (緑)　**スピーディーに快適湿度にしたいとき**

お部屋の湿度をチェックしながら室温の変化に応じて風量を切り換え右表のようにきめ細かな湿度コントロールを自動的におこないます。

室温		
0…16…18	…20…22…	24…26…33
65%	60%	55%

↓

● おやすみ 自動 (緑)　**静かに快適湿度にしたいとき**

運転音を抑えて、うるおい(自動)運転と同様にきめ細かな湿度コントロールを、自動的におこないます。

↓

● 静　音 (黄)　**静かに一定に運転したいとき**

吹き出す風の量と加湿量を抑え、静かに連続して加湿(弱)運転をおこないます。
(ヒーター切)

↓

● 強連続 (赤)　**運転を連続でおこないたいとき**

連続して加湿(強)運転をおこないます。
(ヒーター入)

運転音については「仕様」(19 ページ)をお読みください。

↓

「消灯」　**除菌イオン単独運転をおこないます** 12 ページ

除菌イオン「切」のときは、除菌イオン単独運転はできません。
(除菌イオン「入」「切」については、12 ページ をお読みください)

お知らせ

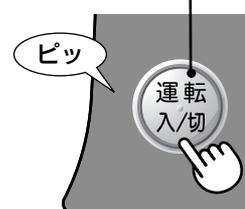
● おやすみ(自動)運転時は運転音約29dB～23dBの範囲で、自動的に加湿をコントロールします。

3 運転入/切ボタンを押して運転を止める。

● すべてのランプが消えて運転を終了します。

本体内の温度上昇を防ぐため、運転終了後、送風ファンが約1分間回ります。
送風ファンが完全に止まってから、差込プラグを抜いてください。

● 除菌イオン単独運転の場合も、「運転入/切ボタン」を押して停止します。
● 運転を「切」にしたあと差込プラグを抜かずに運転「入」にすると、メモリー機能により「切」にする前の運転モードで再び運転します。ただし、切タイマーは記憶されません。
● 長時間使用しないときは、差込プラグを抜いてください。
(運転「切」の状態でも、約0.4Wの電力を消費しています)

運転入/切ボタン

便利な機能

除菌イオンシャワー運転について

除菌イオンシャワーボタンを押すと、除菌イオンシャワーランプが点灯し、除菌イオンシャワー運転をおこないます。

強力な除菌イオンを、15分間シャワー状に吹き出します。(10秒周期で風量が変化します)
このとき除菌イオンサインは、青色の濃淡をくり返します。
入室時などに舞い上がった雑菌を、素早く除菌したいときに効果的です。
※除菌イオンシャワー運転が終わると、除菌イオンシャワーボタンを押す前の設定に戻ります。また除菌イオンシャワー運転中に除菌イオンシャワーボタン・加湿切換ボタン・省エネボタン・除菌イオンボタンのいずれかを押すと、「ピッ」と音がして前回と同じ設定にもどります。
※タンクに水が入っていない状態でも、除菌イオンシャワー運転することができます。

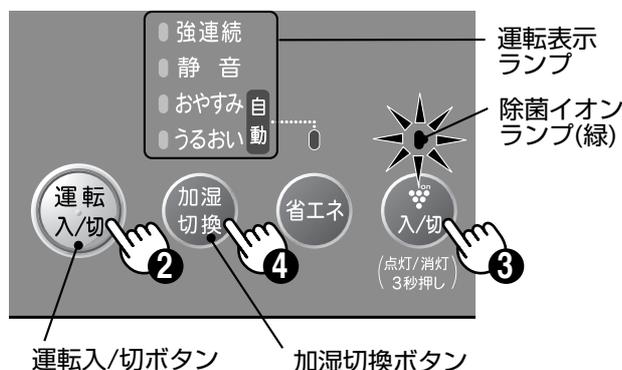
除菌イオンシャワーランプ(緑)
シャワー
除菌イオンシャワーボタン

除菌イオン単独運転について

❶ **トレイ・タンクの水をすべて排水する。**
水が残っていると加湿してしまいます。

❷ **運転入/切ボタンを押し、運転を開始する。**
給水ランプが点滅します。

❸ **除菌イオン入/切ボタンを押し、除菌イオンランプを点灯させる。**

❹ **運転表示ランプが消灯するまで、加湿切換ボタンを押す。**
ピピッという音が鳴り、運転表示ランプと給水ランプが消灯し、除菌イオン単独運転を開始します。
除菌イオン単独運転時は、除菌イオン入/切ボタンの「入」「切」は操作できません。

みはり機能付き除菌イオンについて

除菌イオン運転中は、みはり機能により、温度・湿度の2つのセンサーで、カビ菌やウイルスが活動しやすい、空気環境を自動的に検知します。
カビ菌やウイルスの活動が活発になる前に自動的に除菌イオン量を増加させて、浮遊菌を除去し、お部屋の中を健康的な空質に保ちます。

お知らせ
みはり機能は除菌イオン運転中に自動的にはたらきますので、みはり機能の「入」「切」はできません。

カビ菌やウイルスが活動しやすい空気環境

除菌イオン入/切について

加湿運転中に除菌イオン入/切ボタンを押すことにより、除菌イオン「入」または「切」を選ぶことができます。
「入」のときは、除菌イオンランプ(緑)が点灯します。
※除菌イオンサイン(青)がまぶしいときは、除菌イオンボタンを「ピッピッ」と音がするまで(約3秒間)押し続けることにより、除菌イオンサインを消灯できます。再点灯する際は、再度除菌イオンボタンを「ピッピッ」と、音がするまで押し続けてください。

省エネ運転について

うるおい(自動)運転・おやすみ(自動)運転時に、省エネボタンを押すと、ヒーターを切って運転し電気代を節約できます。

●ヒーターを切るので加湿量は減少します。省エネ運転は静音運転・強連続運転のときは、設定できません。

お知らせ

● 省エネ運転時の、うるおい(自動)運転・おやすみ(自動)運転は、お部屋の温度・湿度に応じて、自動的に送風による気化で加湿したり、止まったりします。(ヒーター切)

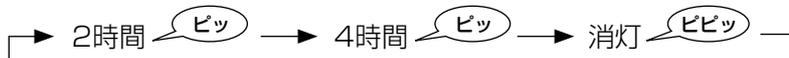
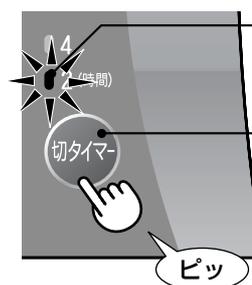
		HV-T50CX		HV-T70CX	
		うるおい(自動)運転	おやすみ(自動)運転	うるおい(自動)運転	おやすみ(自動)運転
消費電力(W)	省エネ運転	約16～約9	約13～約9	約20～約9	約13～約9
	通常運転(最大)	190/190	155/160(参考値)	290/290	205/210(参考値)

切タイマー運転について

運転中に切タイマーボタンを押して時間を選ぶ。

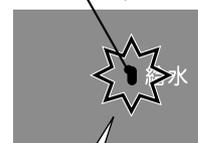
加湿運転時に切タイマーを設定する場合は、タンク水量が半分以上あることを確認してからおこなってください。
(水が少ないと設定時間より早く停止することがあります)

押すたびに、下記の順序で切タイマーランプが切り換わります。

→ 2時間(ピッ) → 4時間(ピッ) → 消灯(ピピッ) →

2時間後(または4時間後)、自動的に運転を停止します。

お知らせ

● 切タイマー時間を変えたい場合、切タイマーボタンを押して、お好みの時間に合わせてください。
「4」を選んだ場合、残り時間が2時間以下になると、切タイマーランプが「2」に変わります。
● タイマー運転中にタンクの水がなくなるとタイマー時間に関係なく運転を停止します。

タンクの水がなくなったときは

● 「ピー、ピー･･･」音が約10秒間鳴り、給水ランプが点滅します。
湿度表示ランプおよび除菌イオンサインが消灯し、加湿運転は自動的に停止します。
● タンクに水を入れると、自動的に加湿運転が始まります。
(「運転入/切ボタン」を押して運転「切」にし、タンクに水を入れた後、再度「運転入/切ボタン」を押して、運転「入」にすることもできます。)

お願い

● **タンク取り出し時に、しずくが落ちる場合がありますので、トレイ内で十分にしずくを落としてから取り出してください。**

● 運転時、本体の電気部品から「カチッ」という音がしますが、異常ではありません。
● 運転停止直後や部屋が寒いときは、タンクに水を入れた直後にタンク表面に結露することがありますが、故障ではありません。
● タンクは落としたりせず、ゆっくりと本体にセットしてください。故障の原因になります。
● トレイはしっかりと本体にセットしてください。確実にセットされていないと、給水ランプが点滅し、加湿運転できない場合があります。

お手入れと収納

⚠ 警告

- お手入れのときは必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。(感電やけがの原因)
- 本体内部のお手入れに塩素系・酸性タイプの洗剤は使用しないでください。(洗浄剤から有毒ガスが発生する原因)
- 使用中や使用直後は、お手入れしないでください。(感電やけがの原因)

お手入れランプが点灯したとき

加湿時間が約160時間になると、「ピー,ピー」音が約10秒間鳴り、お手入れランプが点灯し、長時間お手入れしていないことをお知らせします。

お手入れの手順(15 ページ)にそってお手入れしてください。

お願い

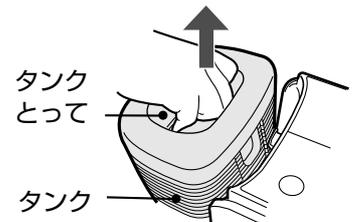
- 汚れの度合いは水質によって異なりますので、こまめにお手入れしてください。
- 加湿フィルター・トレイ・タンクに、赤茶色や白色の不純物が溜まったり、エアーフィルターにほこりが付着し、汚れがひどくなると、本体内部が高温になったり、加湿量が低下したり、異臭がすることがあります。これらの状態を放置すると故障の原因になりますので、お手入れランプの点灯にかかわらず、お手入れはこまめにおこなってください。
- お手入れの際には、お手入れランプの点灯・消灯にかかわらず、必ずリセットボタンを、「ピッ」と音がするまで(約3秒間)押し続けてください。
- お手入れの際には水がこぼれる場合がありますので、下記の手順で洗面所や浴室など水がこぼれてもいいような場所に本体を移動させてください。

持ち運ぶときは

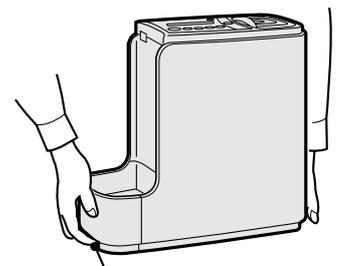
運転入/切ボタンを押して、ファンが完全に停止してから差込プラグを抜き、タンクをはずして運んでください。

❶ タンクを取りはずす。9 ページ

ご注意

- タンクを取りはずさないとトレイ内の水位が上昇し、水がこぼれることがあります。

❷ とって(本体底面)を持ち、両手で静かに運ぶ。

ご注意

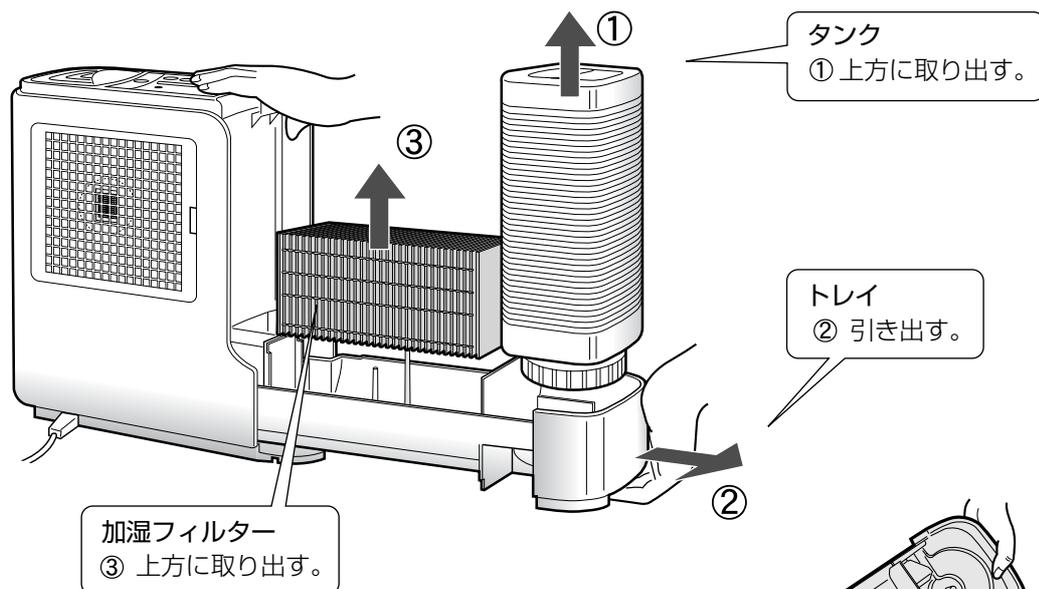
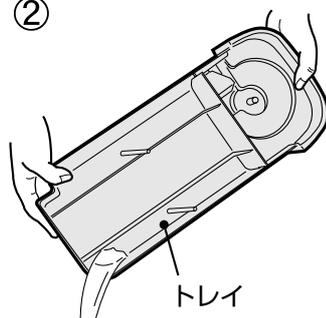
- タンクを取りはずしてもトレイ内に水が残っている場合があり、傾けたりゆすったりするとトレイから水がこぼれるおそれがあります。
- 本体に内蔵された転倒時運転停止装置の音(カラカラ音)がすることがありますが異常ではありません。

❸ タンクを本体にセットする。9 ページ

タンクの凹部を本体のツメ部に引っ掛けてください。
傾いた状態でセットすると、運転できないことがあります。

お手入れの手順

❶ 差込プラグを抜き、各部品をはずす。

●トレイはタンクを取り出さないと引き出せません。

● 水がこぼれる場合がありますので、トレイはゆっくりと引き出してください。

❷ トレイの水を排水する。16ページ

❸ 各部のお手入れをして各部品を元通り取り付ける。16〜18ページ

ご注意

●各部品はすべて元通りに取り付けてください。

❹ 差込プラグをコンセントに差し込み、運転入/切ボタンを押す。

❺ リセットボタンを「ピッ」と音がするまで(約3秒間)押し続ける。

(お手入れランプが消灯します)

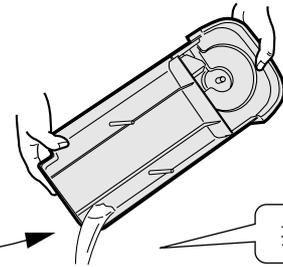
お手入れと収納

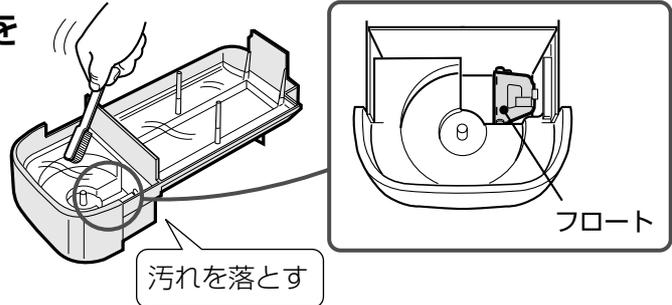
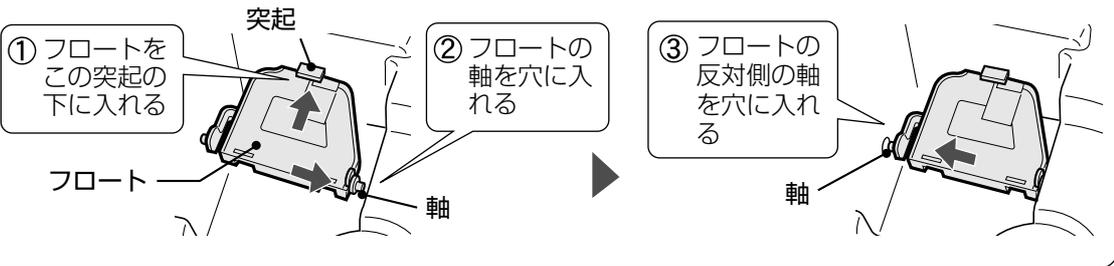
トレイ　**2週間に1回程度**

トレイの水が汚れたり、内面が水あかでぬるぬるしてきたときはお手入れしてください。

❶ トレイの水を排水する。

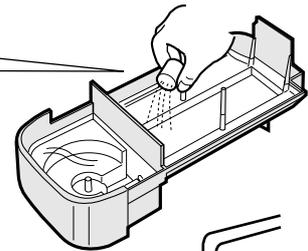
右図の方向から排水してください。

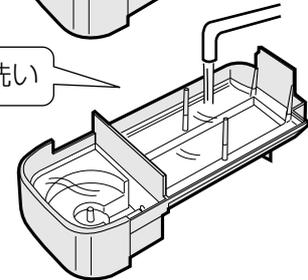
排水する

❷ トレイ内を水洗いして汚れを落とす。

- フロートは、はずさないでください。
- 細部は綿棒や歯ブラシなどで汚れを落としてください。
- トレイ外側の水気は拭き取ってください。

フロートがはずれたとき

水あかが取れにくいときは

❶ 指定の洗剤を入れて溶かして、そのまま約30分おく。

※指定の洗剤「 花王：ワイドマジックリン ® 」(粉末)

■ **使用量**　トレイに、約 1/3 (約1000cc)の水を入れて、ワイドマジックリン(粉末)を、キャップ1目盛(約18g)入れてください。

❷ すすぎ洗いする。

きれいな水で2〜3回、繰り返します。
すすぎが不十分ですと、洗剤のにおい・本体の変形・変色・泡の発生などの原因になります。

ご注意

- **トレイは、タンクを取り出さないとはずれません。**
- トレイの出し入れは、本体が動かないように押さえてゆっくりとおこなってください。急な出し入れをすると、トレイ内の水がこぼれる場合があります。
- トレイは本体とのすき間がないように、しっかりと取り付けてください。確実にはまっていないと、運転しない場合があります。
- 指定以外の洗剤は使用しないでください。変形・変色・割れの原因になります。

※「 ワイドマジックリン ® 」は、花王(株)の登録商標です。

加湿フィルター 2週間に1回程度

吹き出す空気がにおったり、加湿フィルターに水が吸い上がらなくなって、加湿量(水の減りかた)が少なくなってきたときは、お手入れしてください。

吹き出す空気がにおったときは

❶ 水またはぬるま湯(約40℃以下)に指定の洗剤を入れて溶かす。

※指定の洗剤「 花王 : ワイドマジックリン ® 」 (粉末)

■ **使用量**　水またはぬるま湯(約40℃以下)、3Lあたり約23g(キャップ半分)です。

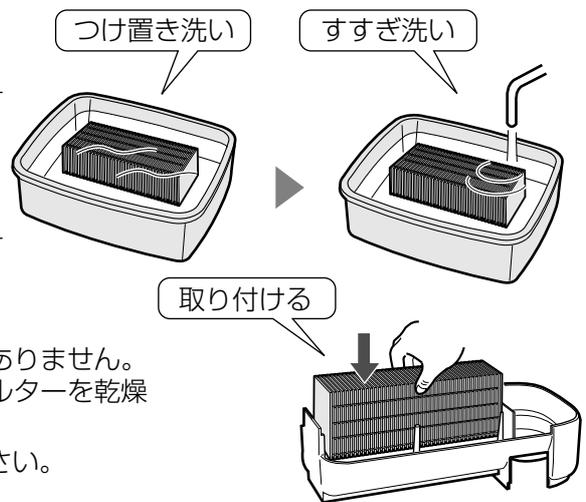
❷ 加湿フィルターを入れて つけ置き洗いをする。(約30～60分)

❸ すすぎ洗いをする。

きれいな水を使用してください。
水を入れ替えて2～3回くり返します。

❹ 加湿フィルターを元通りに取り付ける。

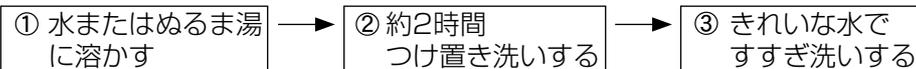
- 加湿フィルターには、前後・上下の方向性はありません。
- お手入れの後に続けてお使いのときは、フィルターを乾燥する必要はありません。

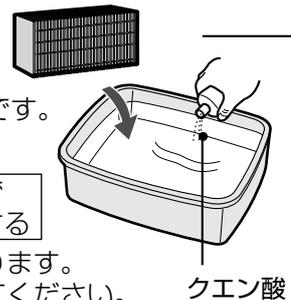
※加湿フィルターは力を加えて洗わないでください。
　型くずれします。

水あか(白い固まり)が取れにくいときは

クエン酸をお使いください。手順は指定の洗剤の場合と同じです。

■ **使用量**　水またはぬるま湯(約40℃以下)、3Lあたり約20g(大さじ2杯)です。

■ **使いかた**

① 水またはぬるま湯に溶かす → ② 約2時間つけ置き洗いする →

- すすぎが不十分な場合、においの発生・本体の変形・変色の原因になります。
- クエン酸は食品添加物で無害ですが、幼児の手の届かない所で保管してください。
- クエン酸は薬局・薬店でお求めになれます。

クエン酸

■ **加湿フィルターの表面には、ご使用とともに白色や赤茶色の固まりが付着しますが、水道水に含まれる不純物(カルシウムなど)のためで異常ではありません。**
白色や赤茶色の固まりが加湿フィルター全面に付着したときは、加湿フィルターを交換してください。

加湿フィルターの交換時期の目安　約12カ月(1日8時間運転の場合)

- 12カ月以内でも、次のような状態になった場合は交換してください。
  - ・お手入れしても水あかやにおいが取れない。
  - ・変色(黒色·黄色)や汚れがひどい。
  - ・白色や赤茶色の固まりが加湿フィルター全面に付着した。
  - ・傷みや型くずれがひどい。
- 水質により、加湿フィルターの寿命は異なります。
- 古い加湿フィルターは、不燃物として廃棄してください。

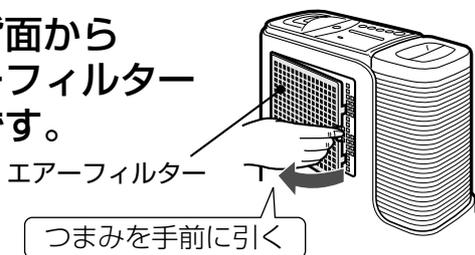
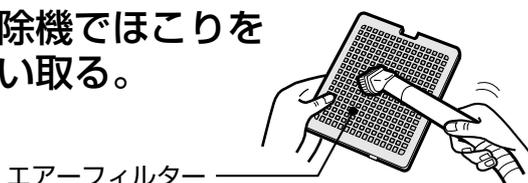
• 品名 : 交換用加湿フィルター
• 形名 : HV-FS5
希望小売価格は 19 ページ をご覧ください。

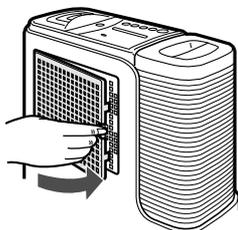
お手入れと収納

エアーフィルター 1週間に1回程度

❶ 本体背面から エアーフィルター をはずす。

❷ 掃除機でほこりを 吸い取る。

エアーフィルター

- エアーフィルターのほこりは、図のように格子の上(表の面)より吸い取ってください。
- エアーフィルターは、格子からはずせません。

❸ エアーフィルターを 元通り本体に セットする。

- 汚れがひどくなると加湿量が少なくなります。
  また正しい湿度検知ができなくなりますので、こまめにエアーフィルターの掃除をしてください。
- エアーフィルターの汚れがひどいときは、きれいな水でつけ置き洗いしてください。

タンク・タンクキャップ 毎 日

タンクに少量の水を入れ、タンクキャップを締めて振り洗いし、排水します。

洗剤をお使いのときは、薄めた台所用合成洗剤を使用してください。(洗剤が残らないよう、しっかりすすいでください)

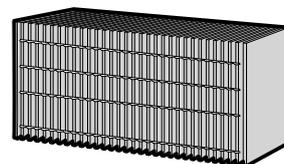
本 体 1カ月に1回程度

柔らかい布で拭き取る。

落ちにくい汚れには台所用合成洗剤液に浸した布で拭いてから、洗剤が残らないように、固くしぼった布で拭き取り、から拭きします。

- 変質・変色防止のためガソリン·シンナー·ベンジン・アルカリ性洗剤などで拭かないでください。
  化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。

収　納

- お手入れの後は、トレイ・加湿フィルターなど、各部の水分をよく拭き取り陰干しし、十分に乾燥させてください。
- とくに加湿フィルターは十分に陰干ししてください。
  水分が残ったまま保管すると、カビや臭気発生の原因になります。
  (交換時期がすぎた加湿フィルターは、新しいものに交換してください 19 ページ)
- 取扱説明書といっしょにお買いあげ時の箱に入れるか、ポリ袋などで包み、湿気の少ない所で保存してください。

仕　様

形　　名		HV-T50CX	HV-T70CX
電圧・周波数		100V・50/60Hz	
消費電力	強(ヒータ入)	190W	290W
	静音	9/10W	9/10W
電気料金 ※1 (1時間当り)	強(ヒータ入)	約4.2円	約6.4円
	静音	約0.20/0.22円	約0.20/0.22円
加湿量 ※2 (室温20℃/湿度30%)	強(ヒータ入)	約500/490mL/h	約680mL/h
	静音	約180mL/h	約180mL/h
運転音	強	約35dB	約40dB
	静音	約24dB	約24dB
連続加湿時間 ※3 (室温20℃/湿度30%)	強	約8.4/8.6時間	約6.2時間
	静音	約23.3時間	約23.3時間
適用床面積(目安) ※4		木造和室13m^2(8畳) プレハブ洋室22m^2(14畳)	木造和室18m^2(11畳) プレハブ洋室30m^2(18畳)
タイマー		2・4時間切タイマー	
タンク容量		約4.2L	
電源コードの長さ		1.8m	
外形寸法		(幅)385mm×(奥行)170mm×(高さ)372mm	
製品質量		約4.4kg	
安全装置	高温安全装置 (サーモスタット)	● 何らかの異常でファンが停止した場合や、加湿フィルター・エアーフィルターのお手入れをせずに、使用を続けた場合は、高温異常を検知し運転を停止します。	
	室温異常検知装置 (ルームサーミスタ)	● 吸込口の温度が約0℃以下になると、安全のため運転を停止します。	
	転倒時運転停止装置	● 本体が傾いたり振動や転倒などにより、運転を停止します。	

※1　室温30℃で測定し、電力料金目安単価22円／kWh(税込)で計算しています。
※2　室内の温度・湿度によって加湿量が変わります。
　・温度が高い、または湿度が低いほど加湿量が多くなる。
　・温度が低い、または湿度が高いほど加湿量が少なくなる。
※3　連続加湿時間は、タンク満水時より開始し、給水ランプが点滅するまでの時間です。
※4　適用床面積の目安は日本電機工業会規格(JEM1426)に基づき、プレハブ住宅洋室の場合を最大適用床面積とし、木造和室の場合を最小面積としたものです。 ただし、壁・床の材質、部屋の構造、使用暖房器具などによって適用床面積は異なりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。

● 使用温度範囲 …… 室温0～35℃
● この製品は業務用ではありません。

印刷物付属品	取扱説明書(保証書付) (1部)

別売品

- 品名：交換用加湿フィルター
- 形名：HV-FS5
- 希望小売価格：2,100円(税抜価格 2,000円)

(希望小売価格は2006年7月現在のものです)

お買いあげの販売店に
ご相談ください。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは 持込修理

1 「故障かな?(こんなときは?)」(22~23ページ)を調べてください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。

3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証書(一体)

- **保証期間 … お買いあげの日から1年間です。**
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
  (ただし加湿フィルターは消耗品ですので、保証期間中でも「有料」とさせていただきます。)

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は加熱気化式加湿機の補修用性能部品を、製品の製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ

お客様へ … お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　　)　　　ー

長期ご使用の場合は商品の点検を!
こんな症状はありませんか?

- 運転入/切ボタンを押しても運転しないときがある。
- コードやプラグが異常に熱くなる。
- こげくさいにおいがする。
- その他の異常や故障がある。

→ 故障や事故防止のため、使用を中止し、差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検を依頼してください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

左記症状がなくても、お買いあげ後3～4年程度たちましたら、安全のため点検をおすすめします。点検費用については、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

●製品の故障や部品のご購入に関するご相談は…… **修理相談センター** へ
●製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は……… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

●**修理相談センター** (沖縄・奄美地区を除く)

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
(注)・PHS・IP電話からは、下記電話におかけください。

		〈東日本地区〉	〈西日本地区〉
●PHS／IP電話でのご利用は………	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
●FAXを送信される場合は…………	(ＦＡＸ)	043-299-3865	06-6792-3221

●**沖縄・奄美地区**については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ 「持込修理」および「部品購入」のご相談 は、上記「**修理相談センター**」のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)
〔ただし、沖縄・奄美地区〕は…＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)

担当地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札　幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙　台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東　京 テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多　摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千　葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横　浜 テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静　岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金　沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京　都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大　阪 テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪　神 サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広　島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高　松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福　岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄･奄美地区	那　覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

0120-078-178

●フリーダイヤルがご利用いただけない場合は…

	TEL	FAX	所在地
東日本相談室	TEL 043-351-1821	FAX 043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06-6792-1582	FAX 06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

●FAX送信される場合は、お客様へのスムーズな対応のため、形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。
●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。　(0511)

故障かな? (こんなときは?)

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
なお、「保証とアフターサービス」については 20ページ をご覧ください。

こんなとき		お調べください
湯気(蒸気)が出ない		● この製品は、加湿フィルターに含ませた水を気化させる方式なので湯気(蒸気)は見えません。
吹き出す風が冷たい		● 加湿フィルターで水が気化するときに熱がうばわれるため、吹き出す風の温度は室温より低くなります。
運転しない (タンクの水が減らない)		● 差込プラグがコンセントからはずれていませんか。 ☞ 正しく接続してください。(9 ページ)
		● うるおい(自動)運転・おやすみ(自動)運転時は、湿度コントロールをおこなうため、あらかじめ定められた湿度に達すると加湿を停止します。(11 ページ)
	運転表示ランプの「強連続」が点滅している (転倒時運転停止装置作動)	● 本体に振動を与えたり、傾いた所に置いていませんか。 ☞ 安定した平らな台の上に置き、運転入/切ボタンを入れ直してください。(5 ページ)
	運転表示ランプの「強連続」と「うるおい(自動)」が点滅している (室温異常検知装置作動)	● 設置場所が0℃以下になっていませんか。 ☞ 製品本体内の水が凍結しますので、室温が0℃以上の部屋でご使用ください。(5 ページ)
	タンクに水が入っているのに「給水ランプ」が点滅する	● フロートが引っ掛かっていませんか。 ☞ フロートの周りのごみを取り除いてください。(16 ページ)
		● トレイが本体に確実に入っていますか。 ☞ トレイを本体に確実に入れてください。(16 ページ)
		● タンクが本体に確実にセットされていますか。 ☞ タンクを本体に確実にセットしてください。(9 ページ)
湿度が上がらない		● 部屋が適用床面積より広すぎませんか。 ☞ 仕様の適用床面積を目安にご使用ください。(19 ページ)
		● 換気をしたり、床がじゅうたん敷きではありませんか。 ☞ 換気状態・床や壁の状態(乾燥している)によったり、あるいは毛足の長いカーペットやふとんの上や、じゅうたん敷きの場合にも湿度が上がりにくいことがあります。1〜2週間様子を見て、湿度が上がらないかをご確認ください。(8 ページ)
湿度が高くなっても運転が止まらない		● 「強連続」または「静音」で運転していませんか。 ☞ 「強連続」「静音」運転以外の設定でご使用ください。(11 ページ)
		● 直射日光や暖房機の温風が直接本体に当っていませんか。 ☞ 直射日光や暖房機の温風が当たらない所でご使用ください。(8 ページ)
現在湿度がいつも高い		● 北側にある部屋や、湯気がこもりやすい浴室などに近い部屋では、湿度が高い場合があります。 ☞ 他の部屋で運転しても症状が変わらない場合は、お買いあげの販売店または、もよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。(21 ページ)
「現在湿度」の表示と他の湿度計の表示が違う		● 同じ部屋でも場所によって湿度差があるためです。 ● 加湿機の湿度センサーと市販の湿度計では、精度や湿度の変化に対する応答の速さなどが異なります。 (湿度表示は目安としてお使いください)

こんなとき		お調べください
加湿量が低下してきた （タンクの水が減らなくなってきた）		● エアーフィルター(吸込口)にほこりが詰まっていませんか。 ☞ エアーフィルターをお手入れしてください。（18ページ）
		● 加湿フィルターに水あかやごみが付着していませんか。 ☞ 加湿フィルターをお手入れしてください。（17ページ）
運転を切ったあと吹出口より風が出る		● 運転「切」後、約1分間は本体内部の温度上昇を防止するため、送風ファンが回ります。
においが出る		● 加湿フィルターに水あかやごみが付着していませんか。 ☞ 加湿フィルターをお手入れしてください。（17ページ）
		● トレイが汚れていたり水が古くなっていませんか。 ☞ トレイ・タンクをお手入れしてください。（16,18 ページ）
		※除菌イオン発生器で発生するオゾンのニオイがすることがありますが、健康上、問題ありません。
音がする	「ポコポコ」音	● タンクからトレイに水が供給されるとき、タンク内に空気が入る音です。
	「ジー」音	● 除菌イオン発生時に出る音です。お部屋の湿度によっては、音が大きくなったり小さくなったり、また聞こえない場合もありますが、除菌イオンの効果は同じです。 気になる場合は、距離を離してお使いください。

エラー表示

ランプ表示	エラー内容	処置方法
強連続・静音ランプ点滅	室温センサー異常(高温)	差込プラグを抜いて、約10秒以上あけてふたたび差し込み、もう一度運転操作をおこなってください。それでもエラー表示になる場合は、お買いあげの販売店に連絡してください。
強連続・うるおい(自動)ランプ点滅	室温センサー異常(低温)	室温が0℃以上の部屋でご使用ください。それでもエラー表示になる場合は、お買いあげの販売店に連絡してください。
強連続ランプ点滅	転倒時運転停止装置異常	安定した平らな台の上に置き、運転入/切ボタンを入れ直してください。それでもエラー表示になる場合は、お買いあげの販売店に連絡してください。

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

加熱気化式 加湿機 HV-T50CX , HV-T70CX

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

グリーン材料 **人や地球環境に配慮されたものを、できる限り使用。**

- 省エネを実現するリニアハイブリッド加湿方式を採用。
- すべての基板に無鉛はんだを使用。

別売品の交換用加湿フィルターは 17・19 ページ に記載。

● 製品についてのお問い合わせは…

お客様相談センター	フリーダイヤルがご利用いただけない場合は…
0120-078-178	東日本相談室 TEL 043-351-1821 FAX 043-299-8280 西日本相談室 TEL 06-6792-1582 FAX 06-6792-5993

《受付時間》 月曜 ～ 土曜：午前9時 ～ 午後6時
日曜・祝日　：午前10時 ～ 午後5時（年末年始を除く）

● 修理のご相談は…

21ページ記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。

● シャープホームページ

http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本　　　社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号

電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

Printed in Thailand

TINSJA084TDRZ 06G－ TH ①

加熱気化式加湿機 HV-T50CX HV-T70CX 取扱説明書